



日本共産党文京区議会議員

まんだち幹夫通信

2016年 新年号

みなさんをいつもまんやかに

■区議団控室：5803-1317（直通）

■事務所：小石川2-17-25 柏木ビル 101

■Tel：3830-0063 Fax：3830-0069

メール：mandachi@jcp-bunkyo-kugidan.gr.jp

http://www.jcp-bunkyo-kugidan.gr.jp/



憲法を生かし、国民の尊厳をまもる年に2016年

民主主義と地方自治をまもる共同を



右から 小竹ひろ子都議、山添拓参院東京、まんだち幹夫

「安全保障関連法の廃止を求める請願」
文京区では12月9日の本会議で、

昨年9月、憲法も国民世論も踏み
にじり強行採決された安保法制（戦
争法）への国民の安倍政治に対する
不安や怒りは、消費税増税や原発再
稼働、米軍基地建設問題などと合わ
せ、さらに広がっています。

日本共産党が呼びかけた「戦争法
廃止の国民連合政府」への反響は大
きく、地方でも中央段階でも、市民
団体が野党各党に共同を呼びかける状
況に発展しています。参院選挙が行わ
れる今年、いよいよこうした国民の民
主主義と地方自治をまもる運動を発
展させることが大事になっています。

区民と議会の声に
応える区政に

「安保法制（戦争法）廃止を求める請願」が採択

11月議会

柳町小
改築へ

区民の声が区議会と区政をうごかす
今にも「教室対策等協議会」が始動

柳町小学校の「増築」が様々

な経緯を経ながら昨年末、とうとう
「全面改築」に動き始めました。「増
築」工事の説明会まで行われていま
したが、11月に区議会各会派幹事長
が連名で「校舎の全面建て替えを含
めた検討の場の設置」を求める要望
書を区長に提出し、これを受け教育
委員会が「全面改築」に方針を転換
したものです。

昨年来、校庭の一角にある「や
なぎの森」を残して、校庭面積を
狭めないで、など要望が区議会にも



柳町小学校は改築に

が、「共産」「未
来」「市民の広場」の賛成多数で採択
されました。6月の「法案」の廃止を
求める請願につき2度目の採択です。
請願理由には、憲法9条に違反して
軍事支援、治安維持活動での武器使
用、他国の戦争に参戦することなど指
摘し、国会の審議も不十分で国民の
大きな反対を無視して強行採決したこ
とは立憲主義に反すると、明快に述べ

られています。
憲法が公示されて70年目の今年、
立憲主義・民主主義・平和主義をと
りもどすさらに大きな運動、流れをつ
くりましょう。

法律・くらしの
相談会

毎月第1・3木曜
日の午後3時から、
まんだち幹夫・小
竹ひろ子事務所で
行います。

事前にご連絡を
TEL 3814-1076



礪川公園内の園舎。
4月からは認可外の
臨時保育園として、
3年間運営します。

ための8項目」
を徹底したとの

募集停止の認可保育園の改善求められるなかで
すべての保育事業者が「保育の
質や安全性を確保」の遵守を
認可保育園
今年も認可保育園の承諾通知が送
られる時期となりました。今年の保
育園待機児童はどうなるのか心配
ができません。
昨年来、認証保育所から認可保育
園に移行した園で、代表者や経営方
針の変更、保育士さんの大量退職を
引き起こし、4月からの園児募集（第
一次）もできない状況が続いています。
共産党は11月の定例区議会本会議
で、保育事業者の安定性・運営管理
体制・人材確保など総合的に判断す
る、区としての事業者選定の基準設
定を求めました。区は、「結果とし
て、子どもや保護者に不安を与える
ようなことは、あってはならない」
と答え、区内すべての保育事業者に
対し「保育の質や安全性を確保する



要望書を提出する区議団

国の暴走政治から区民の
くらし・福祉を守る区政に
区長に「予算要望書」提出

各団体との懇談会
でされた問題や議
会審議の到達点を踏
まえて10月28日、「予
算要望書」（62項目の
「緊急重点要望」を含
む）を区長に提出し
ました。（詳細は区議
団のホームページを
ご覧ください）
区長は「内容を各担当課と吟味し
ます」と要望書を受け取り、公有地
の活用問題や学校改築、保育園の待
機児対策などについて意見を交わし
ました。

区が保育事
業者に要請

マイナンバー使ってコンビニでの
証明書発行。個人情報大丈夫？

区は住民票の写しや印鑑登録証、
課税証明を、マイナンバー（番号
カード）を利用して今年10月から
区内102店舗のコンビニで発行で
きるようにします。いろいろ手を
尽くして番号カードを取得させよ
うというのか？ プライバシーは
大丈夫か？ 費用対効果は？ ゆ
くゆく手数料が上がるのでは？
不安は尽きません。事前に検討す
べき問題が残されているのではな
いでしょうか。



まんだち幹夫
かけある記

◆10月18日 午前、教育の森公園で、
本郷・小石川消防団の合同点検に。
災害に備える姿勢がよく見て取れま
した。午後は、小竹都議と町を歩き、
「国民連合政府」の呼びかけなど対
話になりました。

◆11月7日 午前、関口台町小学校
の90周年記念式典。帰路、障害者事
業者のバザーで野菜を買い込みまし
た。夜は町会の会議。

◆11月21日 朝8時過ぎに集合して、
三中を会場に「認知症ゼロ、うちへ
帰ろう、模擬訓練」が行われました。
講義や徘徊者探しなど、有意義な取
り組みでした。

◆12月7日 共産党演説会がシビッ
ク大ホールで開催。志位さんの本気
の「国民連合政府」の訴えに納得。



区内の銭湯は7か所に

銭湯の100円入浴券
隣接区でも
「相互利用」できるように

文京区が発行している1回100
円のシニア入浴券が、隣接区で
使えず「不便だ。何とかならな
いか」との声があがっています。
「相互利用ができれば、利用者にも
浴場にもメリットがある」と
都議会で小竹ひろ子議員が追及。
都は「区市に対して…相互利用
について検討を依頼しており、
引き続き働きかけていく」と答
弁しています。文京区での検討
状況を明らかにさせ希望する
に 応え
る べ
き
で
す。

日本共産党文京区議団ニュース

第92号

2016年
新春号

☎5803-1317

ホームページ: <http://www.jcp-bunkyo-kugidan.gr.jp/>Eメール: mail@jcp-bunkyo-kugidan.gr.jp

区政へのご意見・ご要望をお寄せ下さい。



区民の声が生きる新しい政治に！ 基金616億は区民のために

区長に2016年度予算要望＝来年度予算にさっそく反映！

学校改修8校、全体育館にエアコン設置

2016年度の予算編成にむけて重点施策が公表され、50億円計上された学校快適性向上事業は昨年の中・文林中・本郷台中に続き、来年度は、築30年を経過している指ヶ谷小・林町小・青柳小・大塚小・根津小・駕籠町小・八中・十中の8校の改修計画が示されました。

また、冷暖房機未設置の小学校17校・中学校7校の体育館と4中学校の格技室にエアコン設置が決まり、これで全校設置となります。

さらに、福祉センター前の巻石通りのバリアフリー化、不足している特養ホーム職員への家賃補助、避難行動要支援者に地震ブレイカー配付、また災害時に生活情報を区民に発信するため、臨時災害放送局（FM）を開局するなどが盛り込まれました。

いずれも、区民の要求運動と結んで日本共産党区議団が長年、議会で要望してきたことが実現したもので、区民の皆さんからも喜ばれています。



区長に予算要望する日本共産党区議団（10.28）

都バス大塚車庫跡地 特養ホームなど有効活用を！

都バス大塚車庫跡地は7,246㎡もあり、ここにかかる市街地再開発計画の網をはずせば、幅広い区民のために活用できます。

党区議団は、501人（10月発表）の特養ホーム待機者をゼロにするための施設増設をはじめ、高齢者や子ども、区民が利活用できる計画を全庁挙げて策定し、都に強く働きかけるよう求めています。



車庫跡を視察する党区議団



戦没野球選手「鎮魂の碑」の前で、山添拓氏（東京参議院）と小竹都議を囲む日本共産党文京区議団

安全保障関連法の廃止求める 請願採択

文京平和委員会提出の「安全保障関連法の廃止を求める請願」が共産、未来、市民の賛成多数で採択されました（自民・公明は反対）。6月議会での立憲主義破壊、憲法違反の「廃案を求める」請願採択に次ぐものです。また、新日本

婦人の会文京支部提出の「区立保育園増設への国庫負担増額を国に求める請願」も採択され、ともに文京区議会議長名で国へ要望書が提出されました。

昨年の区議選で日本共産党が7名に躍進したことで区議会に変化が生まれ、区民要求実現へと動き始めています。



介護保険から外された要支援サービスどうなる!?

安倍内閣が強行した医療・介護総合法のもとで介護制度が次々と改悪されています。区が今年十月に実施する「介護予防・日常生活支援事業（新総合事業）」はまさにその一例です。要支援1・2の八割が利用する訪問・通所サービスを介護保険から外し、二〇二五年には八割が削減される見込みです。柳町小の児童増による増築計画は凍結となり、全面改築で検討が始まります。当初「やなぎの森」に増築校舎を建て、植栽をなくす計画でした。日本共産党は、「森」を残せるよう、増築でなく築五十年を超え老朽化した校舎の改築を決断するよう一貫して主張してきました。

増築→改築へ 柳町小学校 検討決まる

この間、増築方針には「増築再検討の要望」「校庭面積確保」「増築推進」の請願が次々出され、関係者間でも足並みが乱れることに。問題解決のため十一月、全会派の幹事長が「全面改築」の検討を求める要望書を区長に提出。一月に地域の全町会代表を含む「教室対策等協議会」で経緯を検証の上、「改築構想検討委員会」で全面改築に向けて検討することになりました。

ビックリ 税金投入！

地上40階の超高層ビル建設含む再開発事業の助成金が更に100億円追加され総額265億円になる見通しです。昨年6月に総事業費は750億円から1100億円になると報告されましたが、区の補助金の追加投入は明らかにしませんでした。

春日・後楽園 駅前再開発

育成室・幼稚園保育料 連続値上げ！

今年度月額7千円になった育成室保育料が3年後は1万円、幼稚園は9千円が1万3千円に値上げです。3年前のそれぞれ4千円、6千円と比べ何と2倍以上！この値上げ条例が、未来・自民・公明党の賛成で可決されました。共産党と市民の会は反対しました。

保育にかかる人件費や維持管理費を「受益者負担」とする区の考え方では、保育の質向上が保護者の負担増になります。区のニーズ調査では経済的援助を求める声が上位です。子育て支援というなら負担軽減こそすべきです。